

# 自然観察学習園ができるまで

平成9年



6年生のとき  
クラスのみんで倉庫を  
譲受の裏側に運びました。  
とても重たかったです。  
現在21歳

## プレハブ倉庫の移動

「自然にふれて、生命の尊さなどを理解できる子ども達に」との願いを込め、自然観察学習園の建設は、平成12年度に入ると着々と進み、新しい土がトラック130台分(260トン)入り、ぐらぐらする一輪車で土やじゃりを運び、やがて畑ができ田んぼができ、子ども達も田植えができました。

この「丘のたんぼ」ではじめて収穫された稲は創立百周年記念に、全児童や記念式典で関係者に配られました。

## 第1期工事 平成9年～12年2月

晴明丘小学校創立100周年記念事業の1つとして、フィールドアスレチックが老朽化していたのを機会に、自然観察学習園の建設をしました。

手づくりのぬくもりをもとめて職員、児童、PTA、地域の方々のボランティアにより、着々と工事を進めました。

平成9～12年2月は腐食したアスレチックや樹木の撤去作業をしました。



「協力すること」の大切さ、「手作り」の素晴らしさを教えてくれる、それが晴明丘の自然観察学習園です！  
元職員

## 第2期工事 平成12年3～5月

### 新しい土を入れる



私が小学生の頃は  
遠く和風の山園だったような・・・  
それがアスレチックになりそのまま百周年まで  
残れぬ運の毒?に陥っていた。そこを地域の色々なPTAの  
皆さんで内分けて一輪車で水を運んだり、左官さん  
のように地の底にコンクリートを塗ったり  
と知恵のことで大変でしたが、  
ながながしい経験でした。  
卒業生十元PTA

今では西運動場を  
見下ろすかのように  
そびえ立つ二本のクレスト。  
植えた当時は、わずか40cm  
ぐらいの高さでした。  
数年ですいぶん大き  
くなりました。  
元PTA

## 第3期工事 平成12年6～7月

土やじゃりを運び、畑や田んぼができる。



6月27日：初めての田植え

## 第4期工事 平成12年8～11月

池や川を作り木々を植える



10月14日：初めての稲刈り

平成13年1月20日



晴明丘小学校創立百周年事業  
自然観察学習園竣工



一輪車での  
じゃり運びや池の  
コンクリート塗りなど、  
楽しい思い出が  
いっぱいできました。  
元PTA

3歳だったまっちゃんが、  
トンボや蝶を追い回して  
ずっ走り回っていました。  
「おてつだい」すると土の中から  
カブトムシの幼虫や大きな石を発見!!  
ヤゴやメダカが泳ぐのを初めてみた  
のもココでした。作業が終わってから  
自然体験が海まで、母子で作業  
日を楽しくしていました。  
現在6年生PTA